

研修例（１） 研修時間：４０分×３

・流れを「知る→深める→実行する」として、研修を３回実施する例

① ４月当初

時間	研修内容	使用する資料等
5分	<p>1 1年間の研修予定「男女平等教育について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の研修の流れについて説明する。</li> <li>・1年間の流れ</li> </ul> <p>①知る→②深める→③実行する</p> <p>①「男女平等教育の実態と今の自分を知ろう」 (4月当初)</p> <p>ねらい：男女平等教育がどのようなものなのかを知る。</p> <p>②「認識を深めよう」(夏季休業中)</p> <p>ねらい：1学期の振り返り、更なる知識の習得、迷ったこと等を共有し認識を深める。</p> <p>③「次年度へ向けて～本校の実態を踏まえて～」 (1月頃)</p> <p>ねらい：次年度や3学期に実行する意識を高める。</p>	
10分	<p>2 今の自分を知る。(自己分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の日常のケース(動画)を視聴する。</li> <li>・動画を視聴して、自校・自学級の様子について考える。</li> </ul> <p>・チェックシートを活用して自己分析を行う。</p>	<p>・文部科学省委託事業：令和2年度「次世代のライフプランニング教育推進事業」学校における男女共同参画の推進のための教員研修プログラム</p> <p><a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258_00002.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258_00002.htm</a></p> <p>・資料P1</p> <p>&lt;参考1&gt;男女共同参画の視点から考える表現について</p>
20分	<p>3 アンコンシャス・バイアスについて理解し、自校における改善点や意識するとよいことを考える。【話し合い】</p>	<p>・研修資料P2</p> <p>&lt;参考2&gt;性別役割意識</p>
5分	<p>4 発表・振り返り【全体で共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに発表し、共有する。</li> </ul>	

②夏季休業中

時間	研修内容	使用する資料等
5分	1 1学期の振り返りをする。【話し合い】 ・ アンコンシャス・バイアスについて振り返り、1学期にどのような取組を行ったか確認する。 ・ 他者の取組の素晴らしいところを伝え合う。	
20分	2 認識を深める。 ・ なぜ男女平等教育が必要なのかを考える。 【話し合い】 ・ グループごとに発表し、共有する。 ・ 日本の現状を知り、学校で男女平等教育を推進する必要性について認識する。	・ 研修資料 P 1 ~ P 8
15分	3 振り返りと2学期に取り組むことを確認する。 【話し合い】 ・ 「2」で話し合ったことをもとに、改善点や今後の取組について考える。 ・ グループごとに発表し、共有する。	

③1月ごろ

時間	研修内容	使用する資料等
5分	1 2学期の振り返りをする。【話し合い】 ・ 実践できたこと、課題点を振り返る。 ・ 他者の取組の素晴らしいところを伝え合う。	
20分	2 学校の実態を知る。【話し合い】 ・ アンコンシャス・バイアスの視点から考える。 ・ 男女平等教育の視点から考える。	・ 校内の課題点について事例検討できる資料 (自校で準備) ・ 研修資料 P 9
15分	3 振り返りと3学期・来年度に取り組むことを確認する。 【全体で共有】 ・ 1年を通しての振り返り、3学期・来年度へ向けての取組を確認する。	